

AI サービス利用規約

株式会社ハイテックシステムズ（以下「当社」という。）は、AI サービスの提供条件及び当社とお客様との間の権利義務関係について本利用規約（以下「本規約」という。）を定め、これにより、お客様に対し AI サービスを提供する。

第1条 目的

1. 本規約は、当社が提供する第3条に定める内容の AI サービス（以下「本サービス」という）の利用条件を定める。
2. 本規約は、本契約締結前にお客様と当社間で締結された本サービスに関する全ての契約に優先して適用される。
3. 本規約に定めのない事項は、お客様と当社間で締結されている他の契約の定めに従うものとする。

第2条 定義

- (1) 「お客様」とは、当社との間で本利用契約を締結した者をいう。
- (2) 「ユーザー」とは、本利用契約に基づき本サービスを利用する、お客様の役職員等をいう。
- (3) 「ご利用者」とは、お客様が提供するサービスを利用する者をいう。
- (4) 「本利用契約」とは、本規約に基づきお客様と当社の間で成立する本サービスの利用に係る契約をいう。
- (5) 「他契約」とは、本利用契約以外にお客様と当社の間で契約が成立している場合の当該契約のすべてをいう。
- (6) 「入力データ」とは、お客様が本サービス又は当社に対して入力、送信、又は提供する一切の情報（テキスト、画像、データ等を含みますが、これらに限りません。）をいう。
- (7) 「出力データ」とは、本サービスによりお客様に対して生成、出力されたサービス計画案、訪問スケジュール案等のデータをいう。
- (8) 「本外部サービス」とは、本サービスの提供のために当社が利用する、第三者が開発・提供するサービス（AI 関連サービスを含みますがこれに限られません。）を意味します

第3条 サービス内容

1. 当社は、以下の機能を本サービスとして提供する。なお、本サービスの機能には変更が生じることがある。
 - (1) サービス計画の自動提案：ご利用者の身体状況、介護環境、意向、住環

境その他の各種情報を収集、分析し、ご利用者にとって可能な限り適した福祉用具を提案する機能

(2) モニタリング訪問の最適ルート提案機能：お客様によるご利用者の福祉用具使用状況のモニタリングのための訪問に係るルート等を提案する機能

2. 当社は、本サービスの提供に関して、全部又は一部の業務又は機能を、当社の責任において第三者に再委託できる。

第4条 監督責任

1. お客様は、本サービス利用に関して、利用ユーザーをして、本規約を遵守するよう監督するものとし、利用ユーザーの意思表示、通知、その他一切の行為について、責任を負う。
2. お客様は、利用ユーザーによる本規約の違反を認識した場合には、当社に対し、速やかに通知するものとする。利用ユーザーによる本規約の違反は、お客様による本規約の違反とみなす。

第5条 利用料及びその支払時期・方法

1. お客様は、当社に対し、別途利用申込書に定める本サービスの利用料を当社指定の支払期日までに支払う。なお、振込手数料はお客様が負担するものとする。
2. お客様が、本サービスの利用料金を所定の支払期日が過ぎてもなお支払わない場合、お客様は、当社に対し、所定の支払期日の翌日から支払日の前日までの日数に、年14.6%の利率で計算した金額を遅延損害金として支払うものとする。

第6条 解約

1. 当社は、お客様に次の各号のいずれかに該当する事由が生じた場合には、何らの催告なしに直ちに本サービスの利用を一時的に停止し、又は本利用契約の全部又は一部を解除することができる。
 - (1) 重大な過失又は背信行為があった場合
 - (2) 本サービスの利用にあたり当社に提供した情報又は当社がお客様に要請した情報に虚偽の事実があることが判明した場合
 - (3) 当社、ご利用者その他の第三者に損害を生じさせるおそれのある目的又は方法で本サービスを利用した、又は利用しようとした場合
 - (4) 支払いの停止があった場合、又は仮差押、差押、競売、破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始の申し立てがあった場合
 - (5) 手形交換所の取引停止処分を受けた場合
 - (6) 公租公課の滞納処分を受けた場合

- (7) お客様について、合併などの組織変更や事業譲渡、株式の過半数の譲渡により、経営環境に著しい変化が生じた場合
 - (8) 法令、本規約又は他契約に違反した場合
 - (9) お客様が本サービスの運営を妨害した場合
 - (10) 暴力団員又は暴力団もしくは暴力団員と密接な関係を有するものであった場合
 - (11) その他前各号に準ずるような本契約を継続し難い重大な事由が発生した場合
2. 前項に定めるほか、当社は、お客様の責めに帰すべき事由によって本サービスの提供又は利用を継続し難い事由が発生し、当該事由を是正するよう相当期間を定めて催告したにもかかわらず、相手方が当該事由を是正しない場合は、本利用契約の全部又は一部を解除することができる。
3. 前2項に従って当社が行った措置により、お客様が本サービスを利用できなくなり、当該お客様又は第三者に損害が発生したとしても当社は一切、責任を負わないものとする。

第7条 禁止事項

1. お客様は、本サービスを利用するにあたり、以下に該当する行為をしてはならず、また利用者をして以下に該当する行為をさせてはならない。
- (1) 利用者として有する権利を、第三者に譲渡もしくは行使させる行為
 - (2) アカウント情報を第三者に利用させる行為
 - (3) 本規約又は本規約に違反する行為
 - (4) 法令に違反する行為
 - (5) 犯罪行為又は公序良俗に違反する行為
 - (6) 当社、本サービスの他のお客様又はその他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の一切の権利又は利益を侵害する行為
 - (7) 本サービスを提供する設備に過度の負担をかける行為又はコンピューターウイルス等有害なコンピュータープログラムを送信する行為
 - (8) 本サービスで使用されているコピープロテクト技術を回避して、本サービスを複製する行為
 - (9) 本サービスに対し、当社の承諾なく、改変、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等の行為、再利用モデルを生成する行為
 - (10) 本サービスに関するプログラムを変更、改変、編集する行為
 - (11) 本サービスの出力結果を、本来の利用目的以外の目的（本サービスと類似サービスの開発を含みますがこれに限られません。）で利用する行為

- (12)本サービスの操作画面及び製品画面を不特定又は多数の第三者に開示又は公開すること
 - (13)第三者に成りすます行為
 - (14)上記のほか、当社が不適切と判断する行為
2. お客様及び利用者は、前項の行為を行ったことに起因して、当社が第三者から権利侵害、損害賠償請求その他あらゆる請求又は主張を受けた場合、自らの責任と費用負担にて、これらを解決するものとし、当社が、これらに対応した場合、当社が負担した費用及び損害（弁護士費用を含みますが、これらに限らない。）を負担するものとし、当社の請求に対し、直ちに支払うものとする。

第8条 設備等

1. お客様は、本サービスを利用するために必要な通信機器、ソフトウェア、その他これに付随して必要となるすべての機器（以下「機器等」という。）の準備及び回線利用契約の締結、インターネット接続サービスへの加入、その他必要な準備を、自己の費用と責任において行うものとする。
2. 当社は、本サービスを利用することにより、機器等が故障しても、一切の責任を負わないものとする。

第9条 データの利用・知的財産権等

1. 入力データの利用・知的財産権等については、以下に定めるとおりとする。
- (1) お客様は入力データにつき、当社に対して、入力データの利用、開示、譲渡（利用許諾を含む。）、本サービスへの入力及び処分を含む当該入力データに係る正当な利用権限を適法かつ有効に有することを表明及び保証するものとする。なお、入力データの本サービスへの入力にあたって必要な手続その他の措置が存在する場合には、お客様の責任でこれを履践するものとする。
 - (2) お客様は、入力データにつき、当社に対して、違法又は公序良俗に反する内容が含まれておらず、第三者の権利を侵害するものでないことを表明及び保証するものとする。
 - (3) お客様は、入力データにつき、当社に対して、本サービスその他当社のサービス（新規サービスを含む。）の、提供、維持、改善、又は保守（本外部サービスに送信し処理させること、入力データを本サービスの改善を目的としてAIの学習データとして利用すること等を含む。）のための利用を許諾するものとする。
 - (4) 前項に定める入力データの利用権限に基づき行われた加工、分析、編集、統合等（以下「加工等」という。）により得られた派生データに対

する当社の利用権限は、加工等の対象となった入力データに対する利用権限に準じる。

- (5) お客様は、当社による本規約に基づく入力データの一切の利用行為につき、当社に対して、譲渡費用、利用許諾に対する対価その他の対価を請求せず、また、著作権人格権を行使しない。
 - (6) お客様は、お客様から当社への提案、助言、アイデア又はフィードバックについて、当社が無償かつ事前の説明なく、本サービスへの使用、実装及び組み込みその他の利用をすることがあることに同意するものとする。
2. 出力データの利用・知的財産権等については、以下に定めるとおりとする。
 - (1) 出力データの知的財産権は、適用法令等の範囲内で、当社又は本外部サービス運営者等の第三者に帰属するものとする。
 - (2) 当社は、お客様が本規約を遵守することを条件として、お客様に対し、出力データを、本サービスの利用目的に従って必要な範囲でお客様自身が利用することについての、非独占的、譲渡不能、かつ再許諾不能な許諾を付与します。但し、本号に基づき当社がお客様に付与する許諾は、適用法令等に抵触しない範囲内とする。
 3. 本サービスを構成する一切の発明、考案、意匠、著作物（当社が契約者の依頼を受けて契約者のために作成する著作物を含みます。）、商標、商号その他事業活動に用いられる商品又は役務を表示するもの及び営業秘密その他の事業活動に有用な技術上又は営業上の情報に関する、特許権、実用新案権、意匠権、著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条に規定する権利を含みます。）、商標権を含む一切の権利は、当社又は本外部サービスの運営者等の第三者に帰属し、お客様に移転するものではない。

第 10 条 データ管理

1. 当社は、通常講ずるべき対策では防止できないウイルス被害、停電被害、サーバ故障、回線障害、及び天変地異による被害、その他当社の責によらない不可抗力に基づく事由により、本サービス上で保存されたデータ等が消去・変更されないことを保証しない。
2. 当社は、お客様との本利用契約終了後、契約期間中に保存されたデータ等の保存義務を負わず、契約終了前にお客様の責任においてデータ等の保存を行うものとする。
3. 当社は、入力データを学習データとして活用した結果得られる本モデルを第三者に利用させることができる。なお、本モデルには、個人情報、営業秘密を含まないものとする。
4. 当社は、本規約に基づいて入力データを消去、削除または廃棄したことによっ

てお客様及び利用者に生じた損害について責任を負わない。

第11条 サービスの中断、変更、終了

1. 当社は、システムの定期メンテナンスや緊急のメンテナンスを行う場合、システムに負荷が集中した場合、本サービスの運営に支障が生じると当社が判断した場合、お客様のセキュリティを確保する必要がある場合、その他必要があると判断した場合、事前に通知することなく、本サービスの全部又は一部の提供を中断又は停止する等の適切な措置をとることができるものとする。
2. 当社は、当社の定める方法により事前に通知又は公表した上で、本サービスの内容を変更することができる。当社が本サービスの内容を変更する場合、お客様は、変更後の本サービスを利用した時点で、本サービスの変更内容を承諾したものとみなす。
3. 当社はお客様に当社の定める方法により事前に通知のうえ、本サービスの全部又は一部を終了することができる。
4. 前各項による本サービス提供の中断、停止、変更又は終了に伴いお客様に生じた損害について、当社は一切の責任を負わないものとする。

第12条 非保証・免責

1. 当社は、お客様に対して、以下の各号の事項について、一切の保証をしないものとする。特に、お客様は、本サービスがAI技術を活用しており、その性質上、出力データに誤った情報、不適切な情報、その他の問題のある情報が含まれる可能性があることを十分認識したうえで本サービスを利用するものとする。
 - (1) 本サービスの内容（出力データを含む）について、その完全性、正確性、有効性、信頼性、適法性、特定目的への適合性、第三者の権利を侵害していないこと（読取精度及びAI信頼度を含む。）
 - (2) 本サービスに中断、中止その他の障害が生じないこと
 - (3) 本サービスが日本国外で常に正常に利用できること
 - (4) 利用者が使用する端末におけるあらゆるOS、ウェブブラウザのバージョンにおいて本サービスを良好に利用できること
 - (5) バグや不具合の不存在（本サービスの提供に際して、バグや不具合が存在しないよう最大限努力を行うものの、本サービスは現状のまま提供されるものであり、当社は、本サービスにおけるバグや不具合の不存在を保証しない。）
2. 当社は、以下の各号の損害について、一切の責任を負わないものとする。

- (1) 不正アクセスなどの行為などにより生じた損害
 - (2) 本サービスの利用に関連してお客様が日本又は外国の法令に抵触することにより生じた損害
 - (3) 天災地変（台風、津波、地震、風水害、落雷、塩害等を含むがこれらに限られない）、火災、ストライキ、争議行為、通信停止、戦争、内乱、暴動、テロ行為、サイバー攻撃、疫病・感染症・伝染病の流行、本サービスを提供するのに必要不可欠なインフラの停止その他の不可抗力により本利用契約の全部又は一部の不履行により生じた損害
 - (4) 当社が提供したもの以外のサービス、ハードウェア又はソフトウェアの使用に起因する損害（帯域幅の不足に起因する問題又は第三者のソフトウェアもしくはサービスに関連する問題を含むが、これらに限られないものとする。）
 - (5) お客様が適切なセキュリティ対策に従わなかったことに起因する損害
 - (6) 本サービスの利用に関し、お客様が第三者との間でトラブル（本サービス内外を問わない。）になった場合に生じた損害。
3. お客様は、本外部サービス等の API サービスその他の第三者が提供する製品（以下「他社サービス等」という。）が、理由の如何を問わず本サービス内において利用できなくなった場合（仕様、精度、使用リージョン等が変更された場合を含む。以下本条において同じ。）には、本サービスの全部または一部が利用できなくなることを予め承諾し、本サービスを利用する。なお、他社サービス等が利用できなくなったことに起因して本サービスの全部または一部の利用ができなくなった場合において、お客様に何らかの損害が発生した場合も、当社は一切責任を負わないものとする。
 4. 本規約の他の定めに係らず、本サービス又は本サービスに含まれるプログラム、本外部サービスが、第三者からの使用許諾に基づいて当社がお客様に使用許諾しているものである場合、お客様は当該第三者から課される使用条件を遵守するものとし、かつ、当社は本サービスをお客様に対し現状のまま提供するものとし、製品の不具合その他理由の如何にかかわらず当社及び当該第三者はお客様に対して、修理、交換、損害賠償その他一切の保証をしないものとする。
 5. 当社は、本規約の各条項に従って制限された限度においてのみ、本サービスについての責任を負うものとする。当社は、本規約の各条項において保証しないとしている事項、責任を負わないとしている事項、利用者の責任としている事項について、当社に故意または過失がある場合を除いて、責任を負わない。当社は、本サービスに関して利用者に損害が生じた場合であっても、当社に故意または過失がある場合を除いて、責任を負わない。

6. 当社が負う損害賠償責任の総額は、その時点で有効となっている本サービスの月額利用料の6ヶ月分を上限とする。ただし、本項の規定は当社に故意又は重過失がある場合は適用されないものとする。

第13条 規約の変更

1. 当社は、お客様の承諾を得ることなく、当社の判断により、合理的な範囲で、本規約をいつでも変更することができるものとする。
2. 本規約を変更する場合、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期を、当社の定める適切な方法で事前に周知することとする。
3. 当社は、変更後の本規約の効力発生日以降に利用者が本サービスを利用したときは、お客様及び利用者は本規約の変更に同意したものとみなす。ただし、法令上お客様及び利用者の同意が必要となるような内容の変更の場合は、当社指定の方法で同意を得るものとする。

第14条 当社からの通知、利用申込書記載事項の変更等

1. 本サービスに関して当社がお客様に対して行う通知は、本サービス内において実施する方法、利用申込書において記載された連絡先（メールアドレスを含む。）に対して送信する方法その他当社の定める方法によって行うものとし、当該通知は、本規約において特段の定めがない限り、通常到達すべきであった時にお客様に到達したものとみなす。
2. お客様は、利用申込書記載事項に変更が生じた場合、当社の定める方法により、当該記載事項の変更を、遅滞なく当社に届け出るものとする。
3. お客様が前項の通知を怠ったことにより、お客様、ユーザー又は第三者が損害または不利益を被った場合であっても、当社は、当社に故意または過失がある場合を除いて責任を負わない。
4. 当社はお客様に対して、利用申込書記載事項の真偽を確認し、また追加の情報提供を求める場合があり、お客様はあらかじめこれに同意するものとする。

第15条 機密情報の取り扱い

1. お客様及び当社は、本サービスの遂行の過程において取得する相手方に関する有形無形の技術上又は営業上その他業務上の情報のうち、「機密」である旨を視覚的に明示した上で提供又は開示した情報（以下「機密情報」という。）を機密として保持し、機密情報の開示者の事前の書面による承諾を得ずに、第三者（委託された当社の本サービスを遂行する場合の再委託先を除く。）に開示、提供又は漏えいしてはならないものとする。ただし、当社は、お客様の事前の承諾なくして、当社の親会社である株式会社 CAC Holdings、株式会社シ

ーエーシー及び株式会社 CAC identity に対し、業務報告に必要な範囲内で機密情報を開示することができるものとする。

2. 前項の定めにかかわらず、次の各号のいずれか一つに該当する情報については、機密情報に該当しない。
 - (1) 情報開示者から開示を受けた時点で既に公知になっていた情報。
 - (2) 情報開示者から開示を受けた時点で情報受領者が既に知っていた情報。
 - (3) 開示後に情報受領者が本利用契約に違反することなく公知となった情報。
 - (4) 情報受領者が、開示の制限を伴わずに第三者から適法に受領した情報。
 - (5) 情報受領者が独自に発見した情報。
3. お客様及び当社は、機密情報について、本利用契約に別段の定めがある場合を除き、事前に開示者から書面による承諾を得ずに、本サービスの提供、維持、改善、又は保守の目的以外の目的で使用、複製及び改変等してはならず、本サービスの提供、維持、改善、又は保守の目的に合理的に必要となる範囲でのみ、使用、複製及び改変等できるものとする。
4. 本条の規定は、本利用契約の終了後2年間有効に存続するものとする。

第16条 個人情報の取り扱い

1. 本サービスの遂行に際して、お客様が、個人情報の保護に関する法律（本条において、以下「法」という。）に定める個人情報又は匿名加工情報（以下、総称して「個人情報等」という。）を含んだ入力データを本サービスに入力し又は当社に提供する場合は、お客様は、自らの責任で法に定められている手続を履践するものとする。
2. 当社は、本サービスにおいて使用する個人情報は、すべて当社が定める「プライバシーポリシー」及び法に従うものとする。
3. お客様は、当社が入力データについて、これに含まれる個人情報に関して必要な保護措置を行ったうえ、本サービスの質の向上のために利用することに同意するものとし、かつ、入力データに含まれる個人情報の本人に対する利用目的の通知または公表及び同意の取得等の必要な手続を自らの責任で適切に行うものとする。
4. 当社は、お客様が本サービスを通じて利用者その他の第三者の個人情報を取り扱う際に、法その他関連法令違反が発生したことによりお客様、又は利用者その他の第三者に生じた損害について一切の責任を負わないものとする。

第17条 個人情報の利用目的

本サービスにおいて当社が取得する個人情報の利用目的は以下のとおりとする。

- (1) 本サービスに関する登録の受付、ユーザー認証、ユーザー設定の記録等本サー

ビスの提供、維持、保護及び改善のため

- (2) ユーザーのトラフィック測定及び行動測定を使ったサービス改善の分析に利用するため
- (3) 入力データの加工等に供するため
- (4) 本サービスの提供、維持、改善、又は保守
- (5) 本サービスに関するご案内、お問い合わせなどへの対応のため
- (6) 本サービスに関する規約等の変更やお知らせなどを通知するため
- (7) 本サービスに関する当社の規約、ポリシー等（以下「規約等」という）に違反する行為に対する対応のため
- (8) 本サービスのアルゴリズム変更・移行や、システム障害調査に伴う一時的なデータベース保存のため
- (9) その他前各号に定める目的に付随する目的のため

第18条 分離可能性

本規約のいずれかの条項が違法、無効又は何らかの理由により執行不能であるとされる場合においても、その規定は法律の許す限り最大限執行されるものとし、本規約のその他の条項は有効であるものとする。

第19条 協議

本規約に定めのない事項及び本規約の各条項に疑義が生じたときは、お客様、当社の間で協議し、信義誠実の原則に基づき円満に解決するものとする。

初版：2025年12月1日